

令和4年度大阪府立富田林支援学校 第1回学校運営協議会【会議録】

日 時 令和4年7月4日（月）10:00～11:30

- 次 第
- 1 開会のあいさつ
 - 2 出席者の紹介
 - 3 委員長選出
 - 4 協議
 - (1) 令和4年度学校経営計画
 - (2) 令和3年度進路状況
 - (3) PTA 活動
 - (4) 防災体制づくり
 - (5) 教科書採択
 - (6) 意見交換
 - 5 その他

1 開会のあいさつ

校長岡本より開会のあいさつ

2 委員・事務局の紹介

委員

	名 前	役職等
1	松久 眞美	桃山学院教育大学人間教育学部 教授
2	前田 裕子	富田林支援学校 PTA 会長
3	川崎 大輔	富田林市立東条小学校長
4	眞田 政稔	こんごう福祉センターしいのき・すぎのき寮長
5	葛井 展子	社会福祉法人桃花塾児童部施設長
6	入江 真矢	南河内南障害者就業・生活支援センター長

事務局

	名 前	役職等
1	岡本 泰宜	校長
2	和田 好春	准校長
3	伊藤 弓子	教頭
4	大巻 雅彦	教頭
5	中田 浩	事務長
6	増田 慎太郎	首席・高等部主事
7	下井 智史	首席・防災 PT 担当
8	関田 涉	首席・中学部主事
9	竹内 惇	首席
10	油井 優子	指導教諭・小学部主事

3 委員長選出

松久 眞美 様（桃山学院教育大学教育学部 教授）

4 協 議

（1）令和4年度学校経営計画

小中学部令和4年度学校経営計画について校長岡本より説明

高等部令和4年度学校経営計画について准校長和田より説明

- ・委員より、学校は卒業後の地域移行に向けての進路に関する取り組みや教員の専門性の向上等子どもたちのために様々な取組みを継続して行ってほしいとの要望があった。
- ・委員より、複雑な背景を抱えた児童生徒も多く入所してきており、対応が難しいケースもある。教職員の専門性の向上に努め、児童生徒への支援をさらに充実してほしいとの要望があった。

（2）令和3年度進路状況

令和3年度卒業生の進路状況及び進路指導の取り組み、令和4年度の進路指導の予定、職業コースの取組みについて進路指導主事池田より報告

- ・委員より、福祉サービス事業所に進んだ生徒の事業所選択の理由について、企業就労した生徒のアフターケアについて質問があった。

（3）PTA活動

令和4年度のPTA活動について教頭大巻より報告

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で、2年間は学年委員の選出及び各委員会の活動を実施することができなかった。本年度は学年委員を選出し、各委員会活動を実施する。
- ・委員より、PTA活動の一環として本年度より防災の炊き出し訓練を行うと報告があった。

（4）防災体制づくり

首席下井より富田林支援学校の地理・地形等をもとに大規模災害発生時のリスク及び、防災体制、防災訓練について説明した。

- ・委員より、防災訓練が訓練で終わらず、想定外のことが起こることを一人ひとりの教員が考えることが必要と助言があった。
- ・委員より、防災学習では、避難だけでなく地域の防災についても取り組んでいるという小学校での取組みの紹介があった。
- ・委員より、地理・地形等をもとにした大規模災害発生時のリスクについては教職員だけでなく保護者等にも情報提供することで防災対策への意識を高められるのではないかと助言があった。

（5）教科書採択

令和5年度教科書採択の方法及び採択予定の教科書について首席下井より説明